

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社東城ポートリー 南山農場

(2) 事業所の所在地

広島県三次市三和町有原字南山243-7

(3) 業種

養鶏業

(4) 事業所位置図  
別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は平成28年度を基準年度とし、目標年度を令和12年度とする

3 計画の基本的な方向

畜糞処理方法の変更、鶏糞灰化処理（自然処理）と発酵処理を行ってきたが、今後は全面的に発酵処理で対応し、耕種農家への販売等、農業資材への販売を行っていく。  
また、電力使用機器は、省エネタイプの機種に切り替えことや、操業・稼働時間の短縮を図るために各所・各機器のメンテナンスを実行し、エネルギーの削減を図る。

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	平成 (28) 年度	令和 (2) 年度
二酸化炭素	4,650	3,231

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	平成 ( ) 年度	令和 (2) 年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	平成 (28) 年度	令和 (2) 年度
メタン	218	268
一酸化二窒素	1,443	1,460
その他 温室効果 ガス ( HFC PFC SF6 NF3 )		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 ( ) 年度)	削減目標		目標年度 (令和 ( ) 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO2				
非エネルギー起源CO2				
メタン				
一酸化二窒素				
その他 温室効果ガス				
温室効果ガス 実排出量総計				
温室効果ガス みなし排出量		-		
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

16,958

単位：排出量(t-CO<sub>2</sub>)，原単位数(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 (28) 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (令和 (12) 年度)		
	排出量 (a)	原単 位数 (b)	原単 位 (c)	削減 率 (d)	排出 見込 量 (e)	原単 位 見込 数値 (f)	原単 位 見込 (g)
エネルギー起源CO2	4,650	16,958	0.270	40.7	2,783	17,120	0.160
非エネルギー起源CO2							
メタン	218	16,958	0.013	-115.4	476	17,120	0.028
一酸化二窒素	1,443	16,958	0.090	-44.4	2,160	17,120	0.130
その他 温室効果ガス							
総排出量	6,311	16,958	0.370	13.5	5,418	17,120	0.320
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	-	-	0.090	100.0	-	-	
目標設定の考え方	原単位見込み数値は、飼育管理の整備等で約1%のアップとなる。このことは、飼養する家禽の生存数(生存率)が向上し、同等の排出量増加につながってしまう。エネルギー起源の温室効果ガスであるCO2排出の低減を図る施策として、省エネ機器(省エネ空調機)への切替、施設の省エネ対策(遮熱・断熱対策)の実施を計画す						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1	総排出量の削減	原単位削減目標13.5%	空調設備の切替、畜舎の遮熱・断熱対策
2			
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

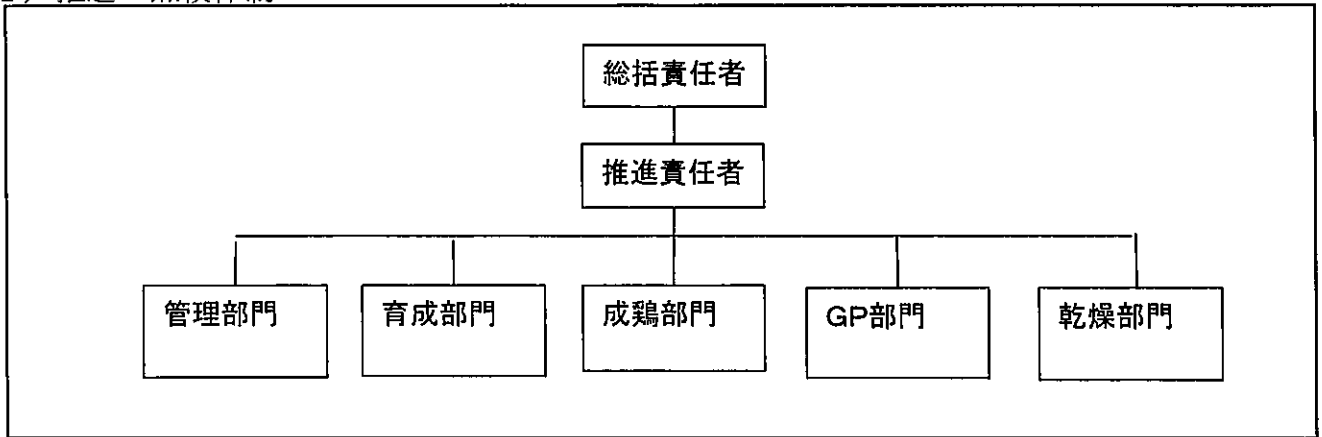
○ その他の取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。

## 7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

### (1) 推進・点検体制



### (2) 実施状況の点検・評価

各部門の連絡会を月次開会し、部門毎の活動実績（決算基礎資料である各部門の生産実績資料）を基に温室効果ガスの削減達成状況を点検・評価を行い、是正・対策を実施していく。  
削減計画及び点検・評価結果については、連絡会議にて伝達し、各部門の推進責任者より各部門に周知し、削減計画の推進を図る。

### (3) 計画書等の公表

各部門へ資料を配布し、閲覧する。